

事業所名

子ども発達未来塾椋本（共生型放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

11 日

法人（事業所）理念		子どもからお年寄りまでが立場を超えてささえあい生きる喜びに満ちた愛が循環する社会を目指します。									
支援方針		みんなとのびのび安心して過ごしながら自分らしさや相手を大切にすることを育てます。 勉強の習慣や生きていく上での力を身につけるお手伝いをします。 自然環境や運動や工作などを楽しんだりいろいろな人と話をしたり遊んだりして成長できるようにします。									
営業時間		(平日)	14 時	0 分	から	18 時	0 分	送迎実施の有無	あり	なし	(帰宅は保護者がされることが多い。)
		(休業日)	10 時	0 分	から	18 時	0 分		あり	なし	(来所は保護者がされることが多い。)
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	○あいさつ、片付けを進んでする。ルールを守ってトラブルや危険を避けたり体調の管理ができる。 ・手洗い等感染症対策、健康チェック、静養スペースの確保、ネムネムタイムの設定など。									
	運動・感覚	○大きな動き、小さな動きをくりかえし感覚機能を伸ばす。 ・運動用具（ボール、マットなど）、グラウンド、室内を利用した運動・集団遊びの実施。身体イメージを育てる。・手芸工作や描画、ゲーム・おもちゃ・手遊びなどの実施。									
	認知・行動	○学習や遊びを通して思考力・判断力や行動をコントロールする力を育てる。学力やその場に応じて行動する力を育てる。 ・学習習慣をつける。・補助教材（表など）と一緒に作る。・迷路、ジグソーパズルをしたり探索絵本、図鑑などを見る。・折り紙、積み木、ブロック、お買い物ごっこなどの実施。 ・色、図形（形、大小など）の認識、空間イメージなどを育てる。・自然、日用品、生活文化などを通じた学習。									
	言語・コミュニケーション	○その場に応じたことばあいさつ、ことばのスムーズなやり取り、豊かなイメージや表現、文字ことばの理解を深める。 ・読書習慣をつける。本などを通じて文字に親しみ想像力を広げる。・あいさつや説明を受けたり自分からする経験を持つ。									
	人間関係・社会性	○集団活動に参加して技術ルールを身につける。相手や自分を認めうまくつながれるようにしていく。 ・ミーティングや遊びなどでリーダーをお願いする。・心身状況に応じて活動の形を1対1やグループにしていく。									
家族支援		○日常的な関わりを通じて情報を交換共有し、支援の方向性の共有、安心感自信を育てる。・送迎時の会話、連絡帳のやり取り、懇談などの実施。				移行支援		○ステージ移行時の情報提供共有。将来のイメージを持てる支援の実施。			
地域支援・地域連携		○学校や関係機関との連携。情報、目的の共有。相互に提案を受け合う。 ・保護者に必要な情報を適切に提供する。・地域資源（図書館、公園など）を適宜利用していく。				職員の質の向上		○各種研修会などの情報提供や参加を促し学びやスキル向上の機会を持っていただきます。（各種テーマ(差別と権利など)、資格取得など）			
主な行事等		季節の行事（お正月、ハロウィン、クリスマスなど）の実施。野菜の栽培収穫など。									